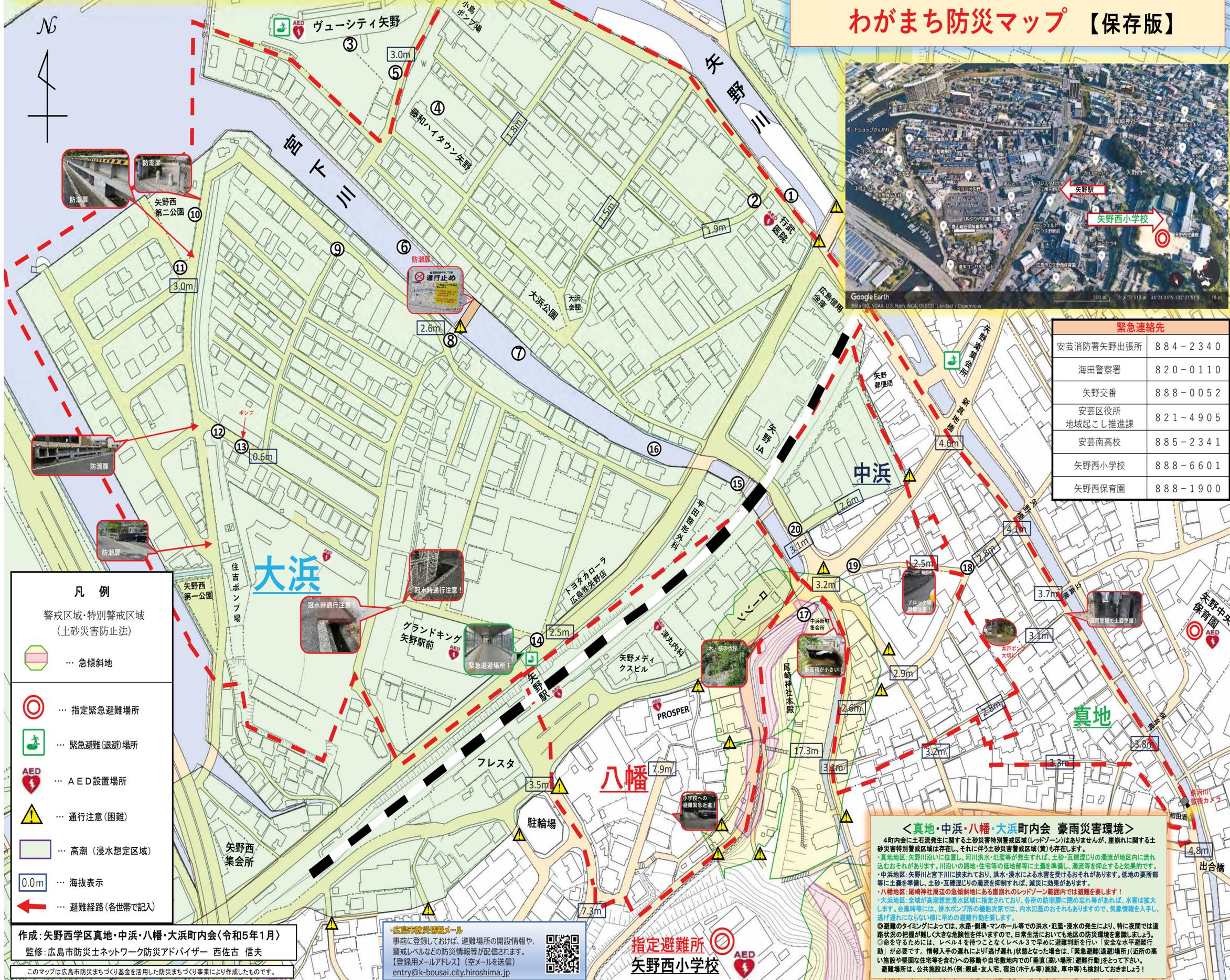


<災害はいつかは起こります!!> 「早めの避難行動」が命を守ります!
 災害に応じた避難方法を日頃から家族で決めておきましょう。逃げ遅れには**垂直避難**
 (堅固な構造物の2階以上等)し、川・海・がけ側から離れた場所に移動して下さい。

自分と家族の命は自ら守る「自助」!
 地域は、自分たちで守る「共助」!
 とっさの避難判断の参考にしましょう!

矢野西学区 真地・中浜・八幡・大浜町内会 わがまち防災マップ【保存版】



緊急連絡先	
安芸消防署矢野出張所	884-2340
海田警察署	820-0110
矢野交番	888-0052
安芸区役所 地域起こし推進課	821-4905
安芸南高校	885-2341
矢野西小学校	888-6601
矢野西保育園	888-1900

- 凡例**
- 警戒区域・特別警戒区域 (土砂災害防止法)
 - 急傾斜地
 - 指定緊急避難場所
 - 緊急避難(退避)場所
 - AED設置場所
 - 通行注意(困難)
 - 高潮(浸水想定区域)
 - 海拔表示
 - 避難経路(各世帯で記入)

作成: 矢野西学区真地・中浜・八幡・大浜町内会(令和5年1月)
 監修: 広島市防災士ネットワーク防災アドバイザー 西佐古 信夫
 このマップは広島市防災まちづくり基金を活用した防災まちづくり事業により作成したものです。

広島市防災情報メール
 事前に登録しておけば、避難場所の開設情報や、警戒レベルなどの防災情報等が配信されます。
 【登録用メールアドレス】(空メールを送信)
 entry@k-bousai.city.hiroshima.jp

<真地・中浜・八幡・大浜町内会 豪雨災害環境>
 4町内会に土石流発生に関する土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)はありませんが、崖崩れに関する土砂災害特別警戒区域は存在し、それに伴う土砂災害警戒区域(黄)も存在します。
 ・真地地区: 矢野川沿いに位置し、河川洪水・氾濫等が発生すれば、土砂・瓦礫混じりの濁流が地区内に流れ込むおそれがあります。川沿いの路地・住宅等の低地部等に土嚢を準備し、濁流等を抑制すると効果的です。
 ・中浜地区: 矢野川と宮下川に挟まれており、洪水・浸水による水管を受けるおそれがあります。低地の要所等に土嚢を準備し、土砂・瓦礫混じりの濁流を抑制すれば、減災効果が期待できます。
 ・八幡地区: 尾崎神社周辺の急傾斜地にある崖崩れのレッドゾーン範囲内では避難を要します!
 ・大浜地区: 全域が高潮想定浸水区域に指定されており、各所の防潮扉・閉め忘れ等があれば、水害は拡大します。台風等時には、排水ポンプの機能次第では、内水氾濫のおそれもありますので、気象情報を手入れ、逃げ遅れにならない様に早めの避難行動を要します。
 ◎避難のタイミングによっては、水路・側溝・マンホール等の洪水・氾濫・浸水の発生により、特に夜間では道路状況の把握が難しく大きな危険性を伴いますので、日常生活においても地区の防災環境を意識しましょう。
 ◎命を守るためには、レベル4を待つことなくレベル3で早めの避難判断を行い「安全な水平避難行動」が必要です。情報入手の遅れにより遅れれば状況となった場合は、「緊急避難(退避)場所」(近所の高い施設や堅固な住宅を含む)への移動や自宅敷地内での垂直(高い場所)避難行動をとって下さい。
 避難場所は、公共施設以外(例:親戚・友人宅、宿泊(ホテル等)施設、車中等)も検討しておきましょう!

指定避難所
 矢野西小学校